

「だからこそ、川本。」というキャッチフレーズのとおりこの町だからできる就農があります。

だから
こそ、
川本。

島根県のほぼ中央、江の川沿いに広がる自然豊かな中山間地域の川本町は、島根県で一番小さな町です。

コンパクトな町だからこそできる充実した支援とサポート。農業に適した地域なのはもちろん、子育て環境にも定評がある暮らしやすい川本町で農業にたずさわってみませんか。

先輩就農者紹介

畜産

Uターンの先輩

どぶろく・甘酒

Uターンの先輩



岡田 畜産
岡田 繁樹さん（川本町出身）
出身は島根県川本町。北海道の大学で畜産を学び、家業を継いで畜産業を行っています。現在、約20頭の牛を飼育しており、将来的には50頭の飼育と法人化を目指して、いろいろな方々と意見交換を行いながら、夢の実現に一步步進んでいます。



水と米 mizu et rice
山口 瑞恵さん（川本町出身）
出身は島根県川本町。大阪で金融機関に務めていましたが、川本町にUターンして戻り、家族で「どぶろく」と「甘酒」を製造・販売しています。「どぶろく」と「甘酒」の原料であるお米は、自ら農業不使用で栽培しています。自然が育んだ本当に美味しい「どぶろく」と「甘酒」を知って欲しいという気持ちで起業し、都市圏を中心に販路拡大を図っています。



花卉



生産者組織「しきの会」ではトルコギキョウ・スプレーストックを始め、アスター・ケイトウなど数多くの切り花を栽培しています。広島や関西市場で「しきの会」の知名度も高く、市場から高い評価を得ています。花卉の新規就農者も増えています。

水稲



きれいな水と澄んだ空気により優良米として高く評価されています。郷土の農地を守るため、集落営農法人が、ドローンを使った「スマート農業」や「水稲+野菜」による複合経営化に取り組み、人材を募集しています。

ピーマン



今後、新たな特産品として注目されている野菜です。サルなどの有害鳥獣被害を受けにくく、販売先が安定している「ピーマン」の生産振興に、JA島根おおち地区本部と連携して取り組んでいます。

全国に誇る
高い定住率

自らの夢や目標に挑戦する人財を全力で応援!!
最長3年間の安心サポート!



「地域おこし協力隊」として、川本町で農作物の栽培・加工・販売を一から学び、最長3年間の研修の後に、自営就農していただく支援制度です。

川本町地域おこし協力隊(最長3年間)

チャレンジ型
<個人事業主>

- 農業研修生報酬 200,000円/月(3年) 賞与なし/国民健康保険・国民年金加入
- 支援補助金 1,000,000円/年(3年)

●地域おこし協力隊とは？

「地域おこし協力隊」とは、人口減少の著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動等に従事しながら、その定住を図るための総務省の取り組みです。川本町では、町内を拠点に自らの夢や目標に挑戦するチャレンジ型、地域の課題解決のための要望に応えるミッション型の2つの受入体制を設けています。

最長3年間の流れ

地域おこし協力隊
農業研修1年目

地域おこし協力隊
農業研修2年目

地域おこし協力隊
農業研修3年目

主な都市からのアクセス

- 東京から…飛行機で1時間20分(出雲縁結び空港、広島空港)
- 出雲から…車で約1時間40分
- 広島から…車で約1時間45分(バスで2時間09分(広島新幹線口より))
- 大阪から…車で約4時間50分(中国道経由)
- 岡山から…車で約3時間30分(山陽道、中国道、浜田道経由)
- 福岡から…車で約4時間50分(九州道、中国道、浜田道経由)

町内の公共交通機関

- 石見交通バス
- 町営バス
- おおなんバス
- 川本タクシー

川本町は
島根県のど真ん中!
交通の便は
意外にいいんです



だから
こそ、
川本。

サポートガイド

この町だからできる
就農があります。

研修内容等についてのお問い合わせ先

川本町役場 産業振興課
〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本 271-3

☎0855-72-0636

島根県川本町

川本町えごま

今一番の注目は「里山のスーパーフード」とも呼ばれる「えごま」です。各メディアにもたびたび取り上げられ、川本町は「えごまの聖地」として全国的に知られています。



近年、健康食品として注目を集めている「えごま」は、シソ科の植物で、種子に含まれるαリノレン酸という脂肪酸が、血液の流れをよくする働きがあることから、認知症に効果があると言われています。町ではえごまの栽培に力を入れており、「川本のえごま」が認知されつつあります。やや冷涼で水はけのよい土地を好むえごまは、川本町の環境に適しています。5月から6月にかけて種をまき、10月には収穫の最盛期を迎えます。栽培から加工・販売まで多くの可能性を秘めた農産物です。

Uターンの先輩

えごま生産農家 **柴原 信行さん** (千葉県出身)

出身は千葉県。以前は会社員でしたが、「えごま」と川本町で「えごま」を生産されている方の人柄に魅力を感じて、家族で移住してきました。地域おこし協力隊の制度を利用して農業研修を行い、新規就農者、認定農業者となりました。

現在は起業し、町内はもちろん、都市圏での販売やネット販売を行っています。



Uターンの先輩

えごま生産農家 **野澤 友裕さん** (茨城県出身)

出身は茨城県ですが、「えごま」の魅力にひかれて、北海道から家族で移住してきました。地域おこし協力隊の制度を利用して農業研修を行い、新規就農者となりました。

現在は起業して、地元産直市やネットショップを中心に販売を行っています。可能性を秘めた「えごま」をこれからもどんどん販売していきたいと思っています。



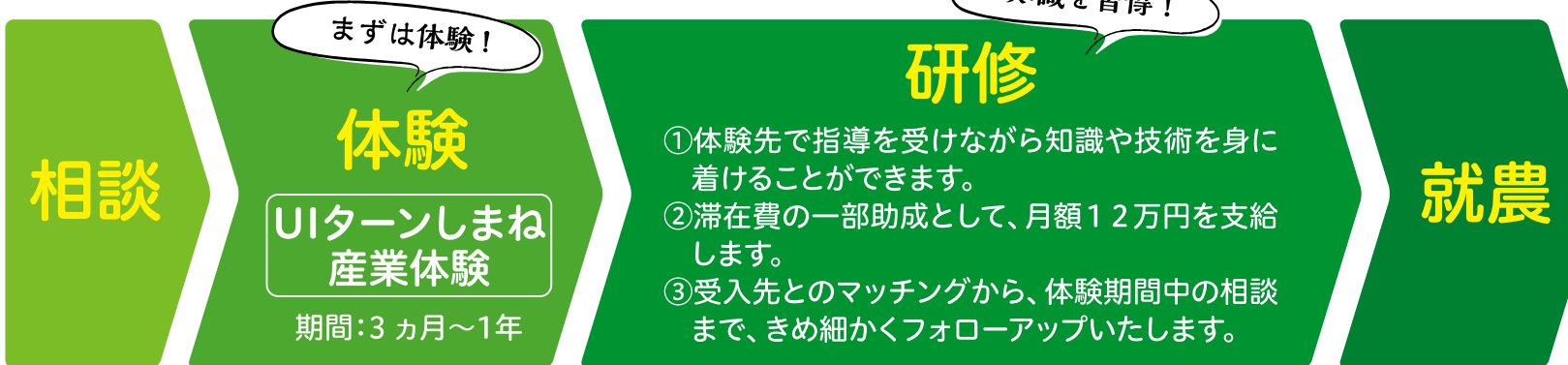
Uターンの先輩

市原ファーム **市原 利成さん** (川本町出身)

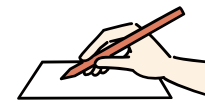
出身は島根県川本町。Uターンで川本町に戻り、農業を営みながら現在の鴨の飼育を始めました。鴨には、「えごま」を搾って油にした後に残る「残渣」をエサとして与えて、肉質の向上を図っています。レストランや産直市などで販売を行うとともに、イベントなどに参加し、鴨そばや鴨の焼きそばなどで販売を行っています。これからも、特色があり、こだわりの「石見鴨」の販売を行っていきます。



就農までの流れ



経営モデル



エゴマの芽とカメラナで就農に取り組むのモデル ※主たる従業者1人、補助従業者0.5人(1.5人で就農する場合)

経営面積

エゴマ:100a
カメラナ:100a

売上

売上:約652万円
経費:約372万円

設備投資

約280万円(自己負担:約150万円)
※補助事業を活用した場合

年間労働時間

2,200h(1.5人のみ)

農業所得
約280万円

農業所得
280万円/年を
目指します!

年間作業イメージ

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | | | |
|-----|----------------|---------------------|---------------------|------------|----|---------------|---------------|-----------------------------|-----------------------------|----------------|----|
| エゴマ | 排水対策 石灰資材散布 | 苗床準備 肥料散布 耕うん | 播種 うね立て | 定植 | 除草 | 摘芯① 除草土寄せ① | 摘芯② 除草土寄せ② | 開花 目標 草丈を120センチまでに抑える | 収穫 脱穀 乾燥 | 調整 | |
| | カメラナ | 排水対策 石灰資材散布 | 苗床準備 肥料散布 耕うん | 播種 うね立て | 定植 | 除草 | 摘芯① 除草土寄せ① | 摘芯② 除草土寄せ② | 開花 目標 草丈を120センチまでに抑える | 収穫 脱穀 乾燥 | 調整 |

各種支援



就農支援

就農補助

目指す就業スタイル(自営・兼業・雇用)にあわせた支援制度。就農前後に必要な経費を助成します。

Uターンしまね産業体験

12万円/月(期間:3~12ヵ月)

半農半X支援事業(就農前研修経費・定住定着助成)

12万円/月(期間:1年間) ※夫婦共同経営の場合、それぞれが対象です。

新規就農者育成総合対策(経営開始型)

165万円/年(期間:3年)

農地の斡旋

■農業委員会と協力して条件の良い農地を探します。

子育て支援

■保育料の全額無料

所得に関わらず保育料の全額が無料。

■給食費の全額無料

保育所(完全給食)、小、中学校の給食費が全額無料。

■子どもの医療費全額無料

高校卒業までの子どもの医療費、20歳未満の特定16疾患群に係る入院費が全額無料。

■定期予防接種費助成

定期予防接種費が無料。(BCG/五種混合ほか)

住まいの支援

■新築、中古住宅購入助成

新築住宅の建築費、中古住宅の購入費、改修費の一部を最大200万円まで助成。

■太陽光発電等導入促進事業補助金

太陽光発電等の設置に伴う費用の一部を助成。

その他支援

■結婚新生活応援事業



生活支援

